

令和3年12月26日

所 属 長
出 場 校 顧 問 殿

大分県高体連ハンドボール専門部
部 長 佐 藤 啓 治
大 分 県 ハ ン ド ボ ー ル 協 会
会 長 進 義 和

令和3年度 第50回九州高等学校ハンドボール選抜大会
兼第45回全国高等学校ハンドボール選抜大会九州地区予選会
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

- 1 大会を開催するにあたって
 - (1) 感染状況に応じて（緊急事態宣言や県内の感染拡大など）、大会の急な中止などの対応をすることがある。
 - (2) 大会主催者、参加選手、引率者、競技役員など、それぞれの立場で、感染防止対策を確認し、関係者全員が感染防止の取り組みを実施し、安全・安心な大会運営を実施する。

- 2 (1) 新型コロナウイルスに感染症に関し、以下の場合は大会に参加できない。
 - ① 感染が判明し、治癒していない場合。
 - ② 濃厚接触者に特定され、起算日から2週間経過していない場合。
 - ③ PCR検査を受け、陰性が確定していない場合。
 - ④ 発熱等の風症状や息苦しさ、倦怠感、味覚・嗅覚症状がある場合。
 - ⑤ 保健所から参加を控えるように指示があった場合。
 - ⑥ 上記について、学校長が参加を認めない場合。

- 2 大会参加者（各チーム・来場者）について
 - (1) 各校の引率責任者は下記の様式を記入し、提出をすること。
 - ① 大会参加同意書（様式1）を会議当日に持参、提出をすること。
 - ② 健康チェックシート（個人用：様式2）
大会2週間前～大会前日まで記入し、各チームが保管。
 - ③ 健康チェックシート（チーム用：様式3）
大会期間中1日毎に記入し、朝、各会場で提出。
 - ④ 来場者体調記録表（様式4）会場にて記入し、提出。
 - ⑤ 行動履歴表（様式5）感染者が発生した場合、2週間前からの行動を記入する。
様式は各チームで持参しておく。

【確認項目】

- ① 氏名、住所、連絡先（携帯）
- ② 大会当日の体温
- ③ 咳・のどの痛み
- ④ 倦怠感・息苦しさ
- ⑤ 味覚・嗅覚の以上

3 感染症対策について

- ① 全ての関係者（競技役員・審判・学校関係者）及び保護者は会場入り口で検温をし保護者・学校関係者に関しては氏名、体温を来場者名簿に記入する。
37.5°以上の発熱があった場合は入場を断る。
- ② 全ての来場者は館内でのマスクを着用すること。
(競技中の選手は外しても可。ベンチにいる選手はマスク着用)
- ③ こまめな手洗いとアルコールによる手指消毒を実施する。
- ④ タオルは各自で持参し、貸し借りは禁止する。
- ⑤ 人との距離は1～2m確保し、密を避けるようにする。
- ⑥ 大きな声を出さないようにする。

4 大会期間中に大会関係者から感染者または濃厚接触者が発生した場合。

- ① 大会中に関係者（役員・審判員・補助員・顧問・選手）から感染者または濃厚接触者が発生した場合は、試合を一時中断し、大会関係者で協議して、該当者または該当チームのみの参加中止か、大会自体の中止かの判断をする。
- ② 大会前及び大会期間中に顧問や部員から感染者または濃厚接触者が発生した場合、学校長は大会の参加を再検討し、場合によっては大会の参加を見送る。
- ③ 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルスに感染したことが確認された場合、各学校や行政機関（保健所）の指示に従い、九州高等学校ハンドボール専門部へ連絡をする。

5 会場について

【選手】

- ① マスクの着用を徹底するとともに、手洗い・手指消毒を徹底する。
- ② ベンチは前後2列で作り、選手の間は1m確保し、前後と互い違いに座る。
前半終了後及び後半終了後に使用したベンチは自チームが消毒をする。
- ③ 試合は完全入れ替え制（入退場口は別）としてチーム同士が密にならないようにする。
昭和電工武道スポーツセンター 2F：選手・保護者・大会関係者・来場者入り口。
(時間毎に別で入退場させる)
雄城台高校体育館 入り口：体育館横側（2カ所）、退場口：ベンチ裏側（2カ所）
鶴崎高校多目的競技場 入り口：体育館正面、退場口：ベンチ裏側（2カ所）
- ④ 選手は2Fで応援することができる。

ただし、声を出しての応援は禁止する（メガホンの持ち込み禁止）

- ⑤ 選手間同士の握手やハイタッチ等は禁止する。
- ⑥ マイボトルやタオルは各自で持参し、共有は禁止する。
- ⑦ 更衣場所においても密集、密接を避け、短時間で交代で更衣をする。
※寒さが予想される場合は、待機場所を設定する（鶴崎会場・雄城台会場）
昭和電工会場は、2Fチーム毎に待機する（選手間、チーム間の間隔を開ける）
- ⑧ 飲食についても周囲の人と距離をとって対面を避け、会話は控える。

【会場】

- ① 入場と退場を完全に区分けする。
昭和電工武道スポーツセンター 2F：選手・保護者・大会関係者・来場者入り口。
(時間毎に別で入退場させる)
雄城台高校体育館 入り口：体育館横側（2カ所）、退場口：ベンチ裏側（2カ所）
鶴崎高校多目的競技場 入り口：体育館正面、退場口：ベンチ裏側（2カ所）
- ② 入り口にて検温を実施。
- ③ 消毒液を設置（入り口、ベンチ、保護者席、審判室、トイレ）
- ④ 試合間毎に会場の換気を実施する。
- ⑤ ゴミは各チームで持ち帰る。